

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	奥州市奥州湖交流館管理運営事業	奥州市	4,400,000	4,400,000	奥州市総事業費 6,000,000
2	地域活性化措置	宮古市閉伊川漁業協同組合増殖事業補助金	宮古市	5,728,000	5,728,000	宮古市総事業費 9,550,000

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	奥州市奥州湖交流館管理運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奥州市						
交付金事業実施場所		奥州市胆沢						
交付金事業の概要		奥州湖交流館は胆沢扇状地の自然、歴史及び文化を知ることのできる場並びに市民の交流の場であるほか、胆沢ダム周辺の観光案内等を行うなど、市の観光施策にも貢献する施設です。この施設のサービスの向上と経費節減を図るため、電源立地地域対策交付金を使用し、交流館の指定管理運営事業に充当するものです。 奥州湖交流館指定管理料（4月～11月分：各月ごとに指定管理料を支払い）						
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次奥州市総合計画後期基本計画（計画期間令和4年度～令和8年度：4-3観光物産の振興） 目標：令和4年度奥州湖交流館年間利用者数7,500人						
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度				
事業期間の設定理由		—						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
		奥州湖交流館の年間利用者数7,500人	利用者数実績数	成果実績	人		4,126	
				目標値	人		7,500	
				達成度	%		55	
		評価年度の設定理由						
		奥州湖交流館の開館期間は4月から11月のため、事業実施年度内に年間利用者数を把握できるためです。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価						
平成27年度から当該事業を行い、サービス向上や施設環境の充実が図られ観光拠点として魅力を発信できました。新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は目標には届きませんでした。引き続き次年度においても観光拠点として奥州湖周辺の魅力を発信するなどし、サービス向上を図っていきます。								
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	指定管理料充当月数（8ヵ月）	活動実績	ヵ月	8	8	8
		活動見込	ヵ月	9	9	8
		達成度	%	88%	88%	100%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	5,211,000	5,400,000	6,000,000	令和2年度～令和4年度 総事業費合計 16,611,000 円		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	奥州湖交流館の管理に関する年度協定書	随意契約（特命）	一般社団法人いわて流域ネットワーク	8,845,000円		
	計					
交付金事業の担当課室	奥州市 商工観光部 商業観光課					
交付金事業の評価課室	奥州市 総務企画部 政策企画課					

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	地域活性化措置	宮古市閉伊川漁業協同組合増殖事業補助金		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮古市		
交付金事業実施場所		宮古市閉伊川流域		
交付金事業の概要		宮古市では、総合計画において東日本大震災の影響により大きく減少した観光客を取り戻すべく、地域観光資源の活用等による観光の振興を図ることとしています。地域観光資源の一つとして、河川漁業の魅力である魚類資源を維持するため、閉伊川漁業協同組合が実施する増殖事業に要する経費の一部を補助します。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【宮古市】 II（活力に満ちた産業振興都市づくり） - 3（水産業の振興） - ⑥（河川漁業の推進） 目標値：閉伊川漁協遊猟券発行件数 4,160件（R6）		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度

事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	閉伊川漁協遊漁券発行 件数 4,160件	閉伊川漁協遊漁券発行 実績件数	成果実績	件	4,214		
			目標値	件	4,160		
			達成度	%	101.29%		
	評価年度の設定理由						
	事業終了後速やかに評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	閉伊川漁業協同組合が実施するアユ、ヤマメ、イワナ等の種苗放流などの増殖事業を支援することで、魚類資源の回復を図り、河川漁業の魅力を取り戻し、遊漁者の減少に歯止めをかけることが期待できます。これにより、持続可能な河川漁業の振興が図られるとともに、来訪者の経済活動や、「閉伊川釣り大会」などの観光資源としての活用による観光産業の振興も図られます。						
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	稚魚放流量		活動実績	kg	5,720	5,920	5,890
			活動見込	kg	5,900	5,430	5,430
			達成度	%	96	109	108
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		9,550,000	9,550,000	9,550,000	令和2年度～令和4年度 総事業費合計 28,650,000 円		
交付金充当額		6,000,000	5,406,000	5,728,000			
うち文部科学省分		0	0	0			
うち経済産業省分		6,000,000	5,406,000	5,728,000			

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	補助金の交付	随意契約（特命）	閉伊川漁業協同組合	9,550,000
	計			
交付金事業の担当課室	宮古市産業振興部水産課			
交付金事業の評価課室	宮古市企画部企画課			

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	西和賀町小型動力ポンプ積載車及び小型動力消防ポンプ購入事業	西和賀町	6,573,000	6,573,000	西和賀町総事業費 9,795,500
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	花巻市消防団施設等整備事業	花巻市	5,470,000	5,470,000	花巻市総事業費 11,550,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	西和賀町小型動力ポンプ積載車及び小型動力消防ポンプ購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西和賀町		
交付金事業実施場所		西和賀町小繫沢55-103-3		
交付金事業の概要		<p>西和賀町消防団は6分団22部で構成されていますが、各分団の消防機材の多くは整備後数十年を経過しているため、機械性能の劣化が生じており、計画的な更新が必要となっています。</p> <p>このことから、平成7年に整備して以来26年を経過している第1分団第3部の小型動力ポンプ積載車及び小型動力消防ポンプについて、本交付金の活用により整備し、消防体制の充実強化及び自然災害等対応への強化を図るものです。</p> <p>小型動力ポンプ積載車及び小型動力消防ポンプ 1台更新</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次西和賀町総合計画 前期計画 目標4 住みよい環境と安全な暮らしのまち</p> <p>基本施策(4)地域の安全の確保 ①消防防災体制の充実</p> <p>取組の内容：老朽化した消火栓等の水実態を把握し、計画的に修繕や更新を行うほか、防災アドバイザーの委嘱や派遣により地域防災力の強化を図ります。</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度	令和4年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	災害対応可能率100%	出動要請時の災害対応 可能率：100-（出動不 能数÷出動要請数× 100）	成果実績	%		100	
			目標値	%		100	
			達成度	%		100	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後速やかに評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	消防団第1分団第3部（小繫沢地区）の小型動力ポンプ積載車及び小型動力消防ポンプを更新できたことにより、充実した消防活動を継続でき、地区の安全・安心な生活の確保につながりました。						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	消防団車両購入、消防ポンプ購入		活動実績	台	1	1	1
			活動見込	台	1	1	1
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	8,639,400	9,039,800	9,795,500	令和2年度～令和4年度 総事業費合計 27,474,700 円			
交付金充当額	6,346,000	6,562,000	6,573,000				
うち文部科学省分	0	0	0				
うち経済産業省分	6,346,000	6,562,000	6,573,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額		
	小型動力ポンプ積載車購入	指名競争入札	(有)佐々木ボデー		7,645,000		
	小型動力消防ポンプ購入	随意契約	(株)古川ポンプ製作所一関支店		2,150,500		
	計						
交付金事業の担当課室	西和賀町企画課						
交付金事業の評価課室	西和賀町総務課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	花巻市消防団施設等整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		花巻市	
交付金事業実施場所		花巻市石鳥谷町	
交付金事業の概要		<p>市内の消防団は23分団3部で構成されていますが、各分団の消防機材の多くは整備後20年以上経過しているため、経年劣化が生じており、計画的な更新が必要となっています。</p> <p>このことから、令和4年度は老朽化が進んでいる車両のうち3台を更新することとし、そのうち、平成7年に整備して以来26年を経過している第14分団第4部の消防ポンプ自動車について、消防団員数の減少等により小型動力ポンプ付積載車へ変更し、本交付金の活用により整備し消防体制の充実強化を図ることで、災害時に有効な消火活動を期待できるものです。</p> <p>小型動力ポンプ付積載車 1台更新</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>花巻市まちづくり総合計画長期ビジョン（平成26年度～令和5年度） 花巻市まちづくり総合計画第3期中期プラン（令和2年度～令和5年度） 基本政策2-3「防災危機管理体制の充実」において、施策3「消防力の強化実」を掲げ、地域と行政が連携した危機管理体制を強化するとともに、水害や土砂災害など自然災害防止のための対策を進め、消防・救急救助体制の強化を目指している。</p> <p>施策の成果指標：人口1万人当たりの出火件数（出火率）※火災件数/人口×10,000 令和4年度目標：3.7%</p>	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	消防団員数の充足率 94.5%	(令和4年度消防団員数/ 消防団員定数)×100	成果実績	%		89.2	
			目標値	%		94.5	
			達成度	%		94.4	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後速やかに評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	本事業の実施により、平日日中の火災発生時など、参集可能な消防団員が少人数であっても消火活動が可能な体制が整備された。また、消防団への新規参入者が減少し、組織の維持が難しい地域においても、消火活動を行うことが可能となり、地域の防災力向上に寄与した。						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	消防団車両更新		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考		
総事業費	11,550,000				令和4年度～総事業費合計 11,550,000円		
交付金充当額	5,470,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	5,470,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品売買契約		指名競争入札		(小型動力ポンプ) 株式会社古川ポンプ製作所一関支店 (小型ポンプ積載車) 有限会社佐々木ボデー		(小型動力ポンプ) 1,870,000円 (小型ポンプ積載車) 9,680,000円	
計							
交付金事業の担当課室	花巻市総合政策部秘書政策課						
交付金事業の評価課室	花巻市消防本部総務課						

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	釜石市橋野地区消防屯所建設事業（土地購入）	釜石市	2,014,927	2,014,927	釜石市総事業費 2,014,927
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	二戸市道路維持設備整備事業	二戸市	4,400,000	4,400,000	二戸市総事業費 4,620,000

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	釜石市橋野地区消防屯所建設事業（土地購入）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釜石市		
交付金事業実施場所		釜石市		
交付金事業の概要		<p>橋野地区で現在供用している消防屯所は、老朽化が著しいことに加え、新たな洪水ハザードマップで消防屯所を含む橋野町の住宅密集地が浸水区域に指定されたことから、安全な地区に新たな消防屯所を整備する必要がある。</p> <p>また、人口減少及び少子高齢化の影響により消防団員が減少しており、地域の安全安心を確保するため、消防団の再編を進めており、新たに整備する消防屯所は、その拠点としての機能を有するものである。</p> <p>しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大や人口減少に伴い市税等の減少が予想される中、公共施設の更新に係る財源確保が課題になっている。</p> <p>このため、釜石市橋野地区消防屯所建設に係る土地購入費に交付金を充当するもの。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】第六次釜石市総合計画（令和3年度～令和12年度）</p> <p>基本目標 過去に学びみんなが命を守れるまち</p> <p>施策2 地域防災力の向上</p> <p> 施策2-1 地域防災機能の充実 2 自主防災組織と消防団活動の活性化</p> <p>施策3 多重防御による防災・減災対策</p> <p> 施策3-2 ソフト対策を加えた多重防御 1 避難経路や避難場所の整備</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和7年度
事業期間の設定理由		建設のためには、土地の購入・埋蔵文化財調査・造成・建設の工程が必要であり、スケジュール上、着工から4年必要です。		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	消防団活動に対する体制の整備	第7分団各部の団員平均人数	成果実績	人		
			目標値	人		10.0
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	事業完了予定である令和7年度としました。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価					
	令和7年度の目標に向け確実に事業を行っていきます。					
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和4年度	
	土地購入費		活動実績	円	2,014,927	
			活動見込	円	2,014,927	
			達成度	%	100%	
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	2,014,927				令和4年度～ 総事業費合計 2,014,927 円	
交付金充当額	2,014,927					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	2,014,927					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
土地購入		売買契約		土地所有者		2,014,927
計						
交付金事業の担当課室	釜石市総務企画部総合政策課					
交付金事業の評価課室	釜石市総務企画部総合政策課					

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	二戸市道路維持設備整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		二戸市		
交付金事業実施場所		二戸市浄法寺町		
交付金事業の概要		<p>当市では凍結防止剤散布車を二戸地区と浄法寺地区に各1台配備していますが、散布範囲が広く、既存の散布車両のみでは冬期の必要なタイミングで散布を行うことが難しいことから、凍結した路面が常態化する箇所が存在しております。</p> <p>このことから、令和4年度事業で凍結防止剤散布装置を購入して浄法寺地区に配備するものです。</p> <p>(施設の内容) 定置式凍結防止剤散布装置 1台</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次二戸市総合計画 平成28年度～令和7年度 地域力・行政力・共創 道路 生活に身近な道路をつくる 道路の安全を確保する</p> <p>■主な取り組み■ 冬期間の安心した生活環境を確保するために、凍結対策を検討する。</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度	令和4年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	装置設置個所より前後50mの範囲における凍結防止剤散布の要望件数の削減率100%	$(①-②) \div ① \times 100\%$ ①R3年度における散布要望件数5件 ②R4年度における散布要望件数	成果実績	件		0	
			目標値	件		0	
			達成度	%		100	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後速やかに評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
凍結路面の改善と作業負担軽減につながった。今後も良好な状態を維持していきたい。							
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	凍結防止剤散布装置購入		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考		
総事業費	4,620,000				令和4年度		
交付金充当額	4,400,000				総事業費合計		
うち文部科学省分	0				4,620,000 円		
うち経済産業省分	4,400,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入		一般競争入札		日本地下水開発株式会社		4,620,000	
計							
交付金事業の担当課室	二戸市建設課						
交付金事業の評価課室	二戸市建設課						

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩泉町学校給食共同調理場整備事業	岩泉町	5,473,000	5,473,000	岩泉町総事業費 6,875,000
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	令和4年度普通河川菓子川測量設計業務	滝沢市	4,400,000	4,400,000	滝沢市総事業費 6,050,000
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	八幡平市スクールバス整備事業	八幡平市	4,419,000	4,419,000	八幡平市総事業費 10,901,060
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手町環境衛生対策事業	岩手町	0	0	廃止
5	地域活性化措置	北上市日本現代詩歌文学館管理事業	北上市	6,322,000	6,322,000	北上市総事業費 30,731,000
6	地域活性化措置	盛岡市立きたくり保育園運営事業	盛岡市	9,705,000	9,705,000	盛岡市総事業費 17,530,900
7	地域活性化措置	雫石町立御明神保育所運営事業	雫石町	5,196,000	5,196,000	雫石町総事業費 11,588,399
8	地域活性化措置	一関市立一関あおば保育園運営事業	一関市	4,400,000	4,400,000	一関市総事業費 7,952,600

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	岩泉町学校給食共同調理場整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岩泉町				
交付金事業実施場所		岩泉町尼額地内				
交付金事業の概要		<p>岩泉町学校給食共同調理場は町内10校（小中学校9校、高等学校1校）に学校給食を提供していますが、調理機器の多くは整備後十数年経過しているため、経年劣化が生じており、計画的な更新が必要となっています。</p> <p>このことから、整備後数十年を経過している消毒保管機について、本交付金の活用により整備し、安全安心な給食を提供することで、心身共に健康でたくましく生き抜く児童生徒の育成に資するものです。</p> <p>調理機器 3台購入</p>				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>岩泉町未来づくりプラン 基本目標1 誰もが健康で学び幸せな生涯が咲き誇る「生きがいの花」</p> <p>基本方針（3）生涯を通じて学んでいくことができる教育環境の構築 4 学校保健、給食の充実と食育の推進</p> <p>取組の内容：老朽化している学校給食共同調理場の設備や施設の改築を進めます。</p> <p>目標：岩泉町学校給食共同調理場調理機器整備計画</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		安全安心な給食の提供日数（3学期分）39日	調理機器整備後の給食の提供日数（3学期分）	成果実績	日	39
				目標値	日	39
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
事業終了後速やかに評価を実施するため。						
交付金事業の定性的な成果及び評価						

	<p>調理機器整備計画書に基づく更新により経年劣化による故障や機能低下を改善し、児童生徒に安全安心な学校給食を提供してきました。</p> <p>しかしながら、学校給食共同調理場に整備されている調理機器には、整備から十数年以上経過している調理機器が未だに存在し、安全安心な学校給食を提供するため、次年度においても計画的な調理機器の更新が必要となっています。</p>				
	<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>				
	<p>無</p>				
<p>交付金事業の活動指標及び活動実績</p>	<p>活動指標</p>		<p>単位</p>	<p>令和3年度</p>	<p>令和4年度</p>
	<p>調理機器購入</p>	<p>活動実績</p>	<p>台</p>	<p>3</p>	<p>3</p>
		<p>活動見込</p>	<p>台</p>	<p>3</p>	<p>3</p>
		<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>100%</p>	<p>100%</p>
<p>交付金事業の総事業費等</p>	<p>令和3年度</p>	<p>令和4年度</p>		<p>備考</p>	
<p>総事業費</p>	<p>10,560,000</p>	<p>6,875,000</p>		<p>令和3年度～総事業費合計 17,435,000円</p>	
<p>交付金充当額</p>	<p>5,535,000</p>	<p>5,473,000</p>			
<p>うち文部科学省分</p>	<p>0</p>	<p>0</p>			
<p>うち経済産業省分</p>	<p>5,535,000</p>	<p>5,473,000</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>					
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法</p>	<p>契約の相手方</p>		<p>契約金額</p>
	<p>備品購入</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>三機商事株式会社</p>		<p>6,875,000</p>
	<p>計</p>				
<p>交付金事業の担当課室</p>	<p>岩泉町政策推進課</p>				
<p>交付金事業の評価課室</p>	<p>岩泉町学校給食共同調理場</p>				

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	令和4年度普通河川巢子川測量設計業務		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		滝沢市		
交付金事業実施場所		滝沢市葉の木沢山		
交付金事業の概要		<p>葉の木沢山地内において雨水を安全に流下させるため、巢子川の土羽護岸改修工事が2箇所必要となっております。そこで本交付金を使用し、護岸の改修工事を実施します。</p> <p>改修工事実施箇所 N=2箇所 改修延長 L=72.0m</p> <p>令和4年度 設計延長 L=72.0m</p> <p>令和5年度 工事延長 L=32.0m、護岸工 A=135.0㎡（片岸）</p> <p>令和6年度 工事延長 L=40.0m、護岸工 A=191.2㎡（両岸）</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>滝沢市総合計画における位置付け</p> <p>【政策】ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまちをつくります。</p> <p>【基本施策】河川砂防・雨水排除施設の整備</p> <p>【計画のビジョン】生活基盤を整備、維持することにより、子どもから高齢者までが、安全で安心して暮らすことができる、ひとにやさしいまちづくりを目指します。</p> <p>【目標】普通河川巢子川 改修実施箇所 2箇所</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由		改修箇所数と各年度の予算規模を考慮し、3ヵ年を事業期間として設定しております。		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	災害に強いまちだと 感じている人の割合	災害に強いまちだと 感じている人の割合 52.1%	成果実績	%		
			目標値	%		52.1
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	改修を計画している工事が完了する令和6年度を評価年度に設定しております。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価					
	令和4年度は、雨水を安全流下させるための改修工事実施に向けた設計業務が終了しました。					
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和4年度	
	改修工事実施箇所 (令和4年度は改修する 2箇所の設計業務)		活動実績	箇所	2	
			活動見込	箇所	2	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	6,050,000				令和4年度総事業費合計 6,050,000 円	
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
測量設計業務		指名競争入札		株式会社防災技術コンサルタント		6,050,000
計						
交付金事業の担当課室	滝沢市都市整備部河川課					
交付金事業の評価課室	滝沢市都市整備部河川課					

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	八幡平市スクールバス整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		八幡平市		
交付金事業実施場所		八幡平市田中下夕		
交付金事業の概要		八幡平市安代地区では、2つの小学校と1つの中学校の児童・生徒のうち、自宅からそれぞれの学校までの距離が遠く、徒歩での通学が困難な者（令和3年度現在86名）に対し、スクールバスによる通学を行っています。安代地区のスクールバスは6台で運用しているが、うち3台は購入から10年以上経過しており走行距離も20万kmを超えているため、計画的にスクールバスを更新する必要があります。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		八幡平市総合計画 目標 心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり 基本施策（5）地域に根ざした教育の充実 施策の方向性：スクールバスの運行や通学時の安全確保など、安心して学習出来る環境づくりに努めます。		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	遠距離通学児童生徒の 負担軽減	負担が軽減された児童 生徒の割合	成果実績	%		100	
			目標値	%		100	
			達成度	%		100	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後速やかに評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	スクールバスの計画的な更新により、スクールバスの運行が通常どおりを行うことが出来たため、安心安全な学習環境づくりの一環となりました。						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標				単位	令和4年度	
	スクールバス購入			活動実績	台	1	
				活動見込	台	1	
				達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考		
総事業費	10,901,060				令和4年度 総事業費 10,901,060 円		
交付金充当額	4,419,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	4,419,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入		指名競争入札		株式会社 小山田商店		10,901,060	
計							
交付金事業の担当課室	八幡平市企画財政課						
交付金事業の評価課室	八幡平市教育総務課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	岩手町環境衛生対策事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岩手町		
交付金事業実施場所		岩手町五日市、沼宮内		
交付金事業の概要		本交付金を活用し、町において生ごみを多く排出する1施設及び1地区に生ごみ処理機整備を計画していましたが、地域への普及を進めるにあたり、管理区分、費用負担の検討に不測の日数を要する事態となったことにより事業廃止を行いました。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		施策：岩手町一般廃棄物処理計画（令和4～8年度）第3章ごみ処理基本計画 3-3ごみ処理基本計画の基本方針 (4) 数値目標 目標：町民一人1日あたりのごみ排出量 令和2年度数値 835 g ⇒ 令和8年度数値 793 g (5%削減 △42 g) 1年あたり8 g削減を目標		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	岩手町におけるごみ排出量の削減 町民一人1日当たりごみ排出量793g	岩手町における町民一人当たりのごみ排出削減量（令和3年度との比較）	成果実績	g/年		0	
			目標値	g/年		8	
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	事業終了後速やかに評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	本事業としては廃止したが、ごみ排出量削減へは多面的に行い目標達成に向け取り組む。						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	生ごみ処理機購入（2台）	活動実績	台	2	0	0	
		活動見込	台	2	0	0	
		達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	4,686,000	0	0	令和2年度～令和4年度			
交付金充当額	4,400,000	0	0	総事業費計			
うち文部科学省分	0	0	0	4,686,000 円			
うち経済産業省分	4,400,000	0	0				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
計							
交付金事業の担当課室	岩手町町民課						
交付金事業の評価課室	岩手町町民課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	地域活性化措置	北上市日本現代詩歌文学館管理事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北上市		
交付金事業実施場所		北上市本石町		
交付金事業の概要		<p>まちづくりの基本施策の一つとして「文化芸術及びスポーツを核とした地域活性化」を掲げ、芸術文化活動を促進する環境と機会の充実に努めることとしています。北上市日本現代詩歌文学館は日本唯一の詩歌専門の文学館であり、芸術文化活動の普及・拡充に欠かすことの出来ない施設です。</p> <p>当事業においては、北上市日本現代詩歌文学館の指定管理料のうち、10月～12月の3ヵ月分の事業費に交付金を充当します。</p>		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>北上市総合計画2021～2030 基本方針3：すべての世代が活躍出来る環境づくり 基本施策3-2：文化芸術及びスポーツを核とした地域活性化 市民芸術祭の参加者数（出演者、出品者、入場者） 現状値（R1）：31,950人 目標値（R12）：35,000人 さくらホールの利用者数 現状値（R1）：255,083人 目標値（R12）：289,000人 週1回以上スポーツ・運動を行っている人の割合 現状値（R1）：23.9% 目標値（R12）：35%</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度	
	日本現代詩歌文学館 開催の講座等の参加 者数250人（R7年 度）	日本現代詩歌文学館 開催の講座等の参加 者数	成果実績	人			
			目標値	人		250人	
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	令和7年度の成果実績を目標値として設定しているためです。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	令和7年度の評価に向け、目標達成に向けた更なる取組みが必要です。						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	北上市日本現代詩歌文 学館開催イベント数	活動実績	回	6	2	4	
		活動見込	回	8	7	4	
		達成度	%	75	28	100	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	31,077,000	32,000,000	30,731,000	令和2年度～令和4年度			
交付金充当額	5,542,000	6,307,000	6,322,000	総事業費計			
うち文部科学省分	0	0	0	93,808,000 円			
うち経済産業省分	5,542,000	6,307,000	6,322,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	施設管理	指定管理	一般財団法人日本現代詩歌文学館運営協会	30,731,000			
	計						
交付金事業の担当課室	北上市まちづくり部生涯学習文化課						
交付金事業の評価課室	北上市企画部政策企画課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	地域活性化措置	盛岡市立きたくり保育園運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		盛岡市		
交付金事業実施場所		盛岡市厨川		
交付金事業の概要		<p>保育所運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規保育士6名分の人件費に充当するものです。 (令和4年7月分から令和5年2月分の8カ月分の本俸分) 子どもを安心して育てることができる地域社会の実現に向けて、子育て支援の拠点としての保育所の役割はますます重要となっています。 本事業による市立保育所運営の支援により、保育所の安定的運営に寄与し、保護者が安心して子どもを産み育てる子育て環境の充実を促進することができます。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>市の子ども子育て事業について、盛岡市子ども・子育て支援事業計画の基本目標1「全ての子どもが健やかに育つ環境づくり」のため、幼児期の教育・保育の充実を実施施策の一つとしています。 目標：待機児童数0人</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度	令和4年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	3歳未満児童入所率 100%	3歳未満児童入所実績数 ÷ 3歳未満児童入所定員 数×100%	成果実績	%		121	
			目標値	%		100	
			達成度	%		121	
	評価年度の設定理由						
	児童入所率は当該年度で評価が可能のためです。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	保育所の安定的運営に寄与し、保護者が安心して子どもを産み育てる子育て環境の充実を促進することができ、少子化対策、保護者の子育てに対する不安の解消及び就労の援助等をサポートすることにつながった。 今後も保育サービスに対する需要は増すことが見込まれることから、保育所の安定的運営に資するため保育士の安定的な配置により保育需要へ対応できる運営を行い、定員以上の受け入れを実施する。						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育所開園日数等	活動実績	日	293	293	293	
		活動見込	日	293	293	293	
		達成度	%	100	100	293	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	17,332,800	17,745,600	17,530,900	平成29年度～令和4年度			
交付金充当額	14,267,000	10,024,000	9,705,000	総事業費計			
うち文部科学省分	0	0	0	103,062,900 円			
うち経済産業省分	14,267,000	10,024,000	9,705,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	人件費	雇用	保育士6名	17,530,900			
	計						
交付金事業の担当課室	盛岡市子育てあんしん課						
交付金事業の評価課室	盛岡市子育てあんしん課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
7	地域活性化措置	雫石町立御明神保育所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		雫石町		
交付金事業実施場所		雫石町御明神地内		
交付金事業の概要		雫石町立御明神保育所運営にかかる経費のうち、同保育所に勤務する正規職員の保育士7名分の人件費に交付金を充当するものです。(令和4年8月分から令和5年2月分の本俸分)		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		町の子ども子育て事業について、第三次雫石町総合計画前期基本計画(R2~R5)の「【施策大綱2】いきいきとともにも幸せを感じるまち」の施策2-3-1に「安心して子育てできる環境を整えます」として、「子育て支援サービスの推進」、「経済的支援の充実」などの基本方向を示している。 目標：入所児童率 90%以上		
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度	令和4年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	入所児童率 90%以上	入所児童数/申 込児童数×100 (%)	成果実績	%		92.3	
			目標値	%		90	
			達成度	%		103	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後速やかに評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	交付金を保育士給与に充当することにより、保育士の適正な配置を実施することができ、その結果定員を超える児童の受け入れが可能となりました。このことから、次年度以降についても同様に事業を継続実施してまいりたいと考えております。						
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育所開園日数等	活動実績	日	243	238	243	
		活動見込	日	243	246	244	
		達成度	%	100	96.7	99.6	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	13,091,900	11,302,000	11,588,399	平成28年度～令和4年度			
交付金充当額	5,073,000	5,203,000	5,196,000	総事業費計			
うち文部科学省分	0	0	0	71,351,199 円			
うち経済産業省分	5,073,000	5,203,000	5,196,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	人件費	雇用	保育士7名	11,588,399			
	計						
交付金事業の担当課室	雫石町町民課環境対策室						
交付金事業の評価課室	雫石町町民課環境対策室						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称						
8	地域活性化措置	一関市立一関あおば保育園運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		一関市						
交付金事業実施場所		一関市山目						
交付金事業の概要		保育園運営に係る経費のうち、同保育園に勤務する正規職員の保育士5名分の人件費（2022年8月分から2022年12月分の本俸分）に交付金充当することにより、入所児童の充足率を図るための保育士を確保し、保育園の安定的な運営、保育環境の充実を図るものです。						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		一関市総合計画後期基本計画（R3～R7）の分野別計画3「自ら輝きながら次代の担い手を応援するまち」の1「子育て」（5）幼児教育及び保育環境の充実を示しています。 入所児童の充足を図るための保育士確保。 目標値：入所児童充足率90%以上						
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度				
事業期間の設定理由		—						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
		入所児童充足率 90%以上	入所児童数/利用定員× 100（%）	成果実績	%		89.3	
				目標値	%		90	
				達成度	%		99.2	
		評価年度の設定理由						
		事業終了後速やかに評価を実施するため。（評価年度：年度末）						
		交付金事業の定性的な成果及び評価						
		本交付金事業による市立あおば保育園運営の支援として、同保育園に勤務する保育士5名分の人件費を充当することにより、保育園の安定的な運営に貢献でき、保護者が安心して子どもを産み育てることのできる保育環境を整備することができます。これにより、保護者の子育てと就労の両立をサポートすることが可能となります。次年度も引き続き同事業の実施により保育環境の充実を目指します。						
		成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育園開園日数	活動実績	日	293	293	293
		活動見込	日	293	293	293
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	8,091,500	8,274,000	7,952,600	平成28年度～令和4年度		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	総事業費計		
うち文部科学省分	0	0	0	56,299,600 円		
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	人件費	雇用	保育士5名	7,952,600		
	計					
交付金事業の担当課室	一関市市民環境部生活環境課					
交付金事業の評価課室	一関市市民環境部生活環境課					

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	遠野市学校給食事業	遠野市	5,577,000	5,577,000	遠野市総事業費 6,849,150
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	釜石市橋野地区消防屯所建設事業（基金造成）	釜石市	2,380,000	2,380,000	釜石市総事業費 2,380,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	遠野市学校給食事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		遠野市						
交付金事業実施場所		遠野市松崎町						
交付金事業の概要		<p>遠野市学校給食センターは市内16校（小学校12校、中学校4校）に学校給食を提供している。 現在使用している食器とトレイは、平成25年4月から9年間使用しており、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和四十六年大蔵省令第十五号）のうち「器具及び備品」「1家具、電気機器、ガス機器及び家庭用品（他の項に掲げるものを除く。）」により耐用年数は5年とされている。上記耐用年数を4年経過しており、経年劣化による破損や、汚れの付着が多く、更新時期を迎えている。 このことから本交付金の活用により、食器とトレイを更新し、安全安心な学校給食の提供が可能となる。</p> <p>角仕切皿 2,100個 エスタートレイ 2,100個</p>						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次遠野市総合計画(後期基本計画) 大綱4 ふるさとの文化を育むまちづくり 1 ふるさと教育の推進 (2) 学校教育の充実③学校給食の充実 取組の内容：市内小中学校への学校給食の提供。 目標：安全安心な学校給食の提供。地産地消及び食育の推進。</p>						
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度				
事業期間の設定理由		—						
交付金事業の成果目標及び 成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
		安全安心な給食の提供日 数12日（3学期中の使用）	トレイ、角仕切皿購入後 の給食の提供日数	成果実績	日		12	
				目標値	日		12	
				達成度	%		100	
		評価年度の設定理由						
		事業終了後速やかに評価を実施するため						
		交付金事業の定性的な成果及び評価						
食器類破損などのリスクが軽減され、安全安心な学校給食の提供が可能となる。また汚れ落ちも良くなるため、衛生的な食器が維持されます。								
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度
	食器類購入 (角仕切皿、エスタートレイ)	活動実績	個	各2,100
		活動見込	個	各2,100
		達成度	%	100
交付金事業の総事業費等	令和4年度			備考
総事業費	5,577,000			令和4年度総事業費 5,577,000 円
交付金充当額	5,577,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	5,577,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	備品購入契約	指名競争入札	遠野市松崎町白岩15-13-5 株式会社 泉商店	6,849,150
	計			
交付金事業の担当課室	遠野市学校給食センター			
交付金事業の評価課室	遠野市学校給食センター			

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	釜石市橋野地区消防屯所建設事業（基金造成）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釜石市		
交付金事業実施場所		釜石市		
交付金事業の概要		<p>橋野地区で現在供用している消防屯所は、老朽化が著しいことに加え、新たな洪水ハザードマップで消防屯所を含む橋野町の住宅密集地が浸水区域に指定されたことから、安全な地区に新たな消防屯所を整備する必要がある。</p> <p>また、人口減少及び少子高齢化の影響により消防団員が減少しており、地域の安全安心を確保するため、消防団の再編を進めており、新たに整備する消防屯所は、その拠点としての機能を有するものである。</p> <p>しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大や人口減少に伴い市税等の減少が予想される中、公共施設の更新に係る財源確保が課題になっている。</p> <p>このため、市の建設に係るコストの一時的な財政負担の弾力化を図りつつ、老朽化した消防屯所を統廃合し安全な地区に建設することを目的に、令和3年度から令和6年度まで当該施設建設のための基金を造成するもの。</p> <p>※基金造成額計画額 15,580,000円</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】第六次釜石市総合計画（令和3年度～令和12年度）</p> <p>基本目標 過去に学びみんなが命を守れるまち</p> <p>施策2 地域防災力の向上</p> <p> 施策2-1 地域防災機能の充実 2 自主防災組織と消防団活動の活性化</p> <p> 施策3 多重防御による防災・減災対策</p> <p> 施策3-2 ソフト対策を加えた多重防御 1 避難経路や避難場所の整備</p>		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和7年度
事業期間の設定理由		建設のためには、土地の購入・埋蔵文化財調査・造成・建設の工程が必要であり、スケジュール上、着工から4年必要です。		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	消防団活動に対する体制の整備	第7分団各部の団員平均人数	成果実績	人		
			目標値	人		10.0
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	事業完了予定である令和7年度とした。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価					
	令和7年度の目標に向け確実に事業を行っていきます。					
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和4年度	
	基金造成額		活動実績	円	2,380,000	
			活動見込	円	2,380,000	
			達成度	%	100%	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	4,400,000	2,380,000	令和3年度～総事業費合計 6,780,000円			
交付金充当額	4,400,000	2,380,000				
うち文部科学省分	0	0				
うち経済産業省分	4,400,000	2,380,000				
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	基金造成	積立			2,380,000	
	計					
交付金事業の担当課室	釜石市総務企画部総合政策課					
交付金事業の評価課室	釜石市総務企画部総合政策課					